

田老地区の店舗紹介 Part・3

★山龍豊工商店★

営業時間 / 電話にて、ご確認ください。
定休日 / 日曜日
TEL / 87-5818

住所 向新田 148 の 2
三陸田老ドライブ
イン様店舗隣にて営業中。工芸豊の注文も承ります。



★松澤豊店★

営業時間 / 8:00~17:00
定休日 / 電話にて、ご確認ください。
TEL / 87-5420

住所 小堀内 114 の 6
グリーンピア三陸みやこゲート近くが工場になります。



NPO法人 立ち上がるぞ!宮古市田老「夢・うそ八百ほら吹き」発表会

2月11日(土)グリーンピア三陸みやこ・明神の間において、NPO法人 立ち上がるぞ!宮古市田老(NPO田老)主催の「夢・うそ八百ほら吹き」発表会が行われた。今回の発表会はこれまでの勉強会



見事優勝した佐々木さん、豪華賞品を授与された。(賞品協賛 ケア・インターナショナルジャパン)

「不慣れな司会進行を、来場者のみなさまに、助けていただき誠に、ありがとうございました。まちづくりの不安があるなか現実的な話があるより多かった」と感想を話した。

当日は9名の参加者が、こぞって熱弁し、発表会を見学会場にいた人たち(来場者約40名)は、大笑い、拍手喝采で幕を閉じた。スタッフに聞いたところ、



発行/たろう元気なまちづくりプロジェクト編集部
連絡先/080-6005-1399
発行責任/黒田陽子
印刷協力/公益財団法人 ケア・インターナショナルジャパン

子ども記者による取材!!

NPO法人立ち上がるぞ!宮古市田老を調べる。
質問・一田老のNPOってどんな活動をやっているのですか?
回答・まちづくりについて、話し合いを行っています。これまでに、5回の講演会を行いました。

今年度は、行政や専門家の視察団がほとんどでしたが、今後は修学旅行などの教育目的での視察やボランティア観光ツアーなどの団体も受け入れることが予想されます。その時にきちんと案内できる人を育てることも、NPO田老の仕事として重要になってきます。この活動は田老の人たちのお仕事を生み出すことにもつながる大切なものです。だからこそ、今、私たちは正しい知識を伝えられるように、資料を収集・整理すること、被災地でのマナー・緊急対応についてお話しできるようにするための準備をすることも同時に必要です。アンケートや聞き取り調査も行ないます。皆様のご理解とご協力が必要な活動です。この他には、イベントの企画・協力、昨年のお盆には「夢あかり」のお手伝いをしました。今年も、正月に餅つき、たこあげ・書初め会を行いました。また、ほら吹き大会も行いました。

理事長から一言
田老地域は、昭和8年の三陸大津波の時も、住民が力を合わせて、病院や学校を作ったり、防浪堤を作ったりしました。また、田畑ヨカフそれをこれから、みんなさんのような語り部がいなで考えていきたいと思っています。

質問・二どんなお話をしてきたのですか?
回答・1回目は、まちづくり全体のことを知っている人のお話を聞きました。2回目は、自然エネルギーに詳しい大学の先生のお話を聞きました。3回目は、北海道の奥尻島の元町長さんのお話を聞きました。ここは、以前田老と同じく地震と津波で被災した町です。4回目は、漁業を中心にしたまちづくりのアイデアを聞くお話を聞きました。5回目は、まちづくりの専門家に、私たちが相談する会を行いました。

スタッフ紹介
理事長 大棒秀一さん (田老出身 元 国立第2病院 レントゲン技師さん)
副理事長 田中和七さん (田中お菓子屋のおじさんだよ)
副理事長 高橋 優さん (高橋床屋のおっちゃんだよ)

告知として、3月13日から11日まで田老公民館2階で、田老復興まちづくり資料展を開催いたします。3月10日(土)グリーンピア三陸みやこ・明神の間において、講演会を予定しています。ふるってご参加ください。

郵便局情報
被災した前住所の分の、転居届け転送期間は届出日から1年間です。早い方は3月に転送期間が終了すると思われま。市役所に住所変更届けを出していない方は(毎年、転居届けを出さなければならぬ)忘れずに郵便局の転居届けを出しましょう。注意事項(転送期間経過後は差出人に返還になるそうです。)

質問・三この他にどんな活動をしてきましたか?
回答・「視察対応」と「検証活動」です。田老は、津波防災のまちとして全国でも有名なところ。震災後、たくさんの方々が行政の視察団が田老のまちを訪ねてきました。宮古市としては、住民の生活再建が一番大切な仕事であるため、市に代わってNPOのような団体が委託を受けて行います。

取材者・田老第一小学校2年生2人 大棒秀一さん
新活動拠点・ゲート横 NPO田老 事務所

各組共通
平成24年用お年玉付年賀はがき・年賀切手 当選番号
1等 (6 けた) 030625
2等 (6 けた) 071658
153787
675457
3等 (下4 けた) 2511
4等 (下2 けた) 27
44

お知らせ
仮設住宅のみなさまへ
サイズが合わない衣類・置き場所がなく困っているものを持ち寄り、有効利用できる方と物々交換を開催したいと企画検討中です。詳細決まり次第、各仮設住宅掲示板にて、ご案内いたします。

この新聞は、神奈川県私立向上高校新聞委員会の卒業生がつくる「DTPA」の支援を受けて編集作業を行っています。

NPO法人 立ち上がるぞ!宮古市田老

編集後記
あと2週間ほどで、あの悲劇から1年、街並みのガレキは、他の被災地に比べ、猛スピードで撤去になりました。しかし、防浪堤や浸水区域に対する不安はまだ解決にいたっていない。心休まる時間よ早く戻って来い。